

## ポイント

### (漁業信用保険料率算定委員会の結果)

第 4 期中期目標において、「毎年度、保険料率水準の点検を実施し、必要に応じて、保険料率の見直しを行う。」こととされている。

#### 【点検の結果】

- 収支相等の原則を構成する「保険料収入」、「回収金収入」及び「保険金支出」の 3 要素のほか、「交付金による収入」も含めて、中長期的に業務収支が均衡することを基本的考えとして点検を実施。
- 保険収支は平成 28 年度までは赤字基調であったが、交付金による収入を含む保険収支は収支均衡。  
直近 2 か年度は、保険金支払いが減少していること等により、保険事業収入によって保険事業費が賄えている。
- 令和元年度理論値保険料率は、引き続き設定保険料率を上回っているが、平成 30 年度と令和元年度の理論値保険料率を設定保険料率と比較した場合、両年度の理論値保険料率はおおむね同水準。
- これらのことから、現行の設定保険料率を据置くことが適当。